

## 平成 30 年度 羽村市・杏林大学連携事業 実施結果

包括連携協定を締結している杏林大学との連携事業を各分野において下記のとおり実施しました。

### (1) 公式サイト相互リンク

羽村市・杏林大学の公式サイトに連携に関するページを設け、相互にリンクさせた。

### (2) 公開講演会

杏林大学の講師による、医学系、生活文化系、学術系などの分野の講演会を開催した。

年月日	場 所	内 容	参加者
平 30. 6. 30 (土)	生涯学習センターゆとろぎ小ホール	「ことばの能力～日本語再考」 講師 金田一秀穂先生 (外国語学部)	212 人
平 31. 1. 29 (火)	生涯学習センターゆとろぎレセプションホール	こころの健康セミナー 「自分で守る！メンタルヘルス～ストレスを味方にする考え方と生活のポイント～」 講師 古賀良彦先生 (医学部)	60 人
平 31. 2. 9 (土)	コミュニティセンター	「最期まで住み慣れた地域で暮らし続けるために ～在宅医療や介護で受けられるサービスを知ろう～」 講師 柴崎美紀先生 (保健学部)	70 人

### (3) 「キャリアデザイン」科目講演

2年生を対象に市役所の業務について講演を行った。

年月日	場 所	講 師	出席者
平 30. 6. 6 (水)	杏林大学井の頭キャンパス	職員課職員 1 人 産業振興課職員 1 人	約 100 人

### (4) 大学生の就職活動サポート事業「就活トライアル・イベント」

学生を対象に就職活動支援の一環として模擬面接の面接官として、市職員が参加した。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 30. 6. 30 (土)	杏林大学井の頭キャンパス	職員課職員 1 人	11 人
平 30. 11. 17 (土)	杏林大学井の頭キャンパス	職員課職員 1 人	19 人

(5) 企業研究セミナー

羽村市及び市役所の業務に関する説明会を実施した。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 31. 2. 28 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	職員課職員 1 人	4 人

(6) 教職課程に関する科目講義

学生を対象に、教職課程に関する科目の講義を行った。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 30. 9. 27 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村第一中学校教諭 1 人	保健学部 16 人 総合政策学部 2 人
平 30. 10. 4 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村第一中学校教諭 1 人	外国語学部 2 人 履修者 20 人

(7) 健康寿命延伸プロジェクト『生涯スポーツの機会提供プログラム』

生涯スポーツの機会を提供することで健康寿命の延伸を図るため、運動を続けられない方や運動をすることに不安がある方などを対象に、個別評価や運動相談、運動指導などを実施した。

ア 体力測定及び相談会

対象 積極的に運動を行っていない方など

内容 体力測定・評価、運動指導等

年月日	場 所	指 導	参加者
平 30. 8. 25 (土) ～平 31. 2. 9 (土)	スポーツセンター	教員、学生により計 3 回の体力測定と指導を実施	延べ 69 人
平 30. 6. 2 (土)	保健センター	個別相談	14 人
平 30. 8. 25 (土)	スポーツセンター		

イ 羽村市健康フェア

対象 プログラム参加者

内容 ポールウォーキングのミニ講座とロコモティブシンドローム予防のための体力チェックの実施

年月日	場 所	指 導	参加者
平 30. 10. 7 (日)	保健センター	教員 2 人	延べ 132 人

ウ 歩き方教室

内容 筋力維持講座、ポールウォーキングなどの体験

年月日	場 所	指 導	参加者
平 30. 9. 8 (土) 10. 27 (土)	スポーツセンター	教員、学生により指導を実施	延べ 43 人

(8) 地（知）の拠点整備事業における広報体制の構築

活動報告掲示板・パンフレットラックを生涯学習センターゆとろぎに設置し、地（知）の拠点整備事業の広報活動に努めた。

(9) 杏林大学1年次必修授業「地域と大学」

杏林大学総合政策学部・外国語学部の1年生に対し、市職員が講師となり、市の取り組みや地域の課題等に関する講義を行った。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 30. 6. 29 (金)	テーマ 「地域における課題」	産業振興課職員 1 人	総合政策学部、 外国語学部 全 1 年生
平 30. 7. 13 (金)		産業振興課職員 1 人	

(10) 生きがいづくりコーディネーター養成講座

地域活動を行う方への『学びの場』として、市民が杏林大学の養成講座を受講した。

期間：平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月

参加者：1 人（市民）

(11) 観光関連事業インターンシップ（夏まつり）

はむら夏まつり会場における警備や会場案内に学生が従事した。

年月日	内 容	参加者
平 30. 7. 29 (日)	夏まつりにおける運営スタッフ	保健学部、総合政策学部、 外国語学部学生 延べ 7 人

(12) 市役所インターンシップ

大学のキャリア教育の一環として、学生を羽村市役所でのインターンシップ生として受け入れた。

期 間	受入先	参加者
平 30. 8. 20 (月) ～ 8. 24 (金)	選挙管理委員会事務局	総合政策学部学生 1 人

(13) スクールインターンシップ（英語教育・養護教育）

市内小中学校で、英語教育及び養護教育の実習を実施した。

	期 間	参加校	参加者
英語教育	平 30. 6. 8 (金) ～平 31. 2. 28 (木)	栄小学校、武蔵野小学校	外国語学部学生 3 人
養護教育	平 30. 6. 4 (月) ～12. 18 (火)	羽村第一中学校	保健学部学生 2 人

(14) 平日夜間急患センターへの医師派遣

平日夜間急患センターへの医師派遣を受けた。

(毎週月・木・土曜日及び月の第2・第4金曜日)

(15) 各種講座等への講師派遣

医学系、生活文化系、学術系などの様々な分野の講習会への講師派遣を受けた。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 30. 5. 27 (日) 6. 3 (日) 6. 10 (日)	生涯にわたる発達心理学 (全3回連続講座)	石川智先生 櫻井未央先生 (保健学部)	延べ115人
平 30. 7. 7 (土)	国際理解講座「世界最小の国～バチカンを知る」	上野景文氏 (外国語学部元客員教授)	41人
平 30. 8. 7 (火)	骨粗しょう症予防教室～運動編～	門馬博先生 (保健学部)	24人
平 30. 10. 9 (火)	羽村市青少年問題協議会 「子どもの発達支援について」	張替克美先生 (保健学部)	17人
平 30. 10. 21 (日)	第49回羽村市文化祭特別企画文化講演 「羽村市民の健康寿命延伸を願って」	跡見裕氏(杏林大学名誉学長)	205人
平 30. 12. 16 (日)	国際理解講座「訪日外国人から見た隠れた日本の魅力」	安江枝里子先生 (外国語学部)	35人
平 31. 1. 16 (水)	羽村第一中学校教職員向け研修会「特別支援学級児童の接し方教職員研修会」	田中美千子先生 (保健学部)	35人
平 31. 2. 2 (土)	ゆとろぎ身近なサイエンス講座「やさしい遺伝のしくみ」	八巻明子先生 (保健学部)	45人
平 31. 3. 3 (日)	「楽しく学ぶ中国」	劉迪先生 (総合政策学部)	44人
平 31. 3. 4 (月)	要保護児童対策地域協議会研修「気になる子と親への関わり～育てにくさの要因と支援」	大木幸子先生 (保健学部)	29人

(16) 環境フェスティバル

環境フェスティバル実行委員として企画・運営に参画した。

年月日	内 容	参加者
平 30. 6. 2 (土)	当日運営の実行委員及びボランティア、各種イベントの司会など	外国語学部学生1人

(17) 産学連携 商店街活性化事業

商店街活性化のための事業の企画・運営に学生が従事した。

年月日	内 容	参加者
平 30. 12. 2 (日)	羽村東口商店会・本町西口商店会共同事業 羽村にぎわい音楽祭事業の企画・運営	<実行委員会> 外国語学部学生 3 人 <当日スタッフ> 保健学部生 1 名 総合政策学部生 4 名

- (18) 学童クラブや、放課後子ども教室及び児童館等関係職員向けの研修会への講師派遣  
杏林大学教員が、学童クラブや、放課後子ども教室及び児童館等の関連職員を対象に、職員のスルアップのための講座を開催した。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 30. 9. 12 (水)	アレルギーを持つ児童の注意点および 発作事例とその対応について	石野晶子先生 (保健学部)	31 人

(19) はむら健康の日

杏林大学教員・学生による講義や予防プログラムを実施した。

年月日	場 所	内 容/参加者	協 力
平 30. 5. 20 (日)	保健センター	ミニ講座 「ポールウォーキングの体験会」 「骨密度や体組成の計測に関する 講座」 「カラダの調子を整えるーコンデ ィショニング講座」 参加者：18 人	相原圭太先生 楠田美奈先生 (保健学部) 保健学部生 4 人

(20) 若年層向け常時・選挙時啓発の推進

若年層の政治への参画意識の高揚を図るための企画・運営として、模擬選挙等を実施した。

年月日	内 容	参加者
平 30. 11. 3 (土) 11. 4 (日)	11 月の産業祭において模擬選挙を実施	小暮健太郎先生 総合政策学部学生 13 人

(21) BLS等救命救急講習会

市内中学校三校で、教員と学生による自動体外式除細動器（AED）の訓練を行った。

年月日	場 所	参加者
平 30. 6. 15 (金)	羽村第一中学校	保健学部教員 4 人、 保健学部学生 19 人、中学 2 年生対象
	羽村第二中学校	保健学部教員 4 人、 保健学部学生 18 人、中学 2 年生対象
	羽村第三中学校	保健学部教員 3 人、 保学部学生 11 人、中学 2 年生対象

(22) 杏林CCRCフォーラム

地（知）の拠点整備事業の活動報告と、市・大学との意見交換を行う「杏林CCRCフォーラム」を開催した。

年月日	内 容	参加者
平 31. 2. 23 (土)	杏林CCRCフォーラム	行政関係：八王子市、三鷹市、羽村市 杏林大学：副理事長、学長、教員等

(23) 杏林大学学生連携講座

生涯学習センターゆとろぎにおける講座の企画・運営に従事した。

協力学生：7人（外国語学部）

年月日	内 容	講 師	参加者
平 30. 12. 15 (土)	「西郷隆盛の人生 ～『西郷どん!』と『西郷どん』原作と大河ドラマの比較から～」	大石学先生(東京学芸大学)	198人

(24) 杏林大学×青梅線沿線地域産業クラスター協議会合同企業説明会

地域の学生と地域の企業をつなげるための合同企業説明会を開催した。

年月日	場 所	参加企業	参加者
平 30. 10. 25 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	井戸鉄建(株) セーラー万年筆(株)ロボット機器事業部 (株)ワイエイシイデンコー	7人

(25) 青梅・羽村ピースメッセンジャー事業

羽村市と青梅市の中学生を広島県へ派遣する平和事業について、杏林大学学生がグループリーダーとして参加し、事前研修、広島県への随行、事後研修等に従事した。

リーダー：3人（総合政策学部1人、外国語学部2人）

(26) 羽村×八丈エコ教室

市内の青少年を八丈島へ派遣する羽村×八丈エコ教室について、杏林大学学生がグループリーダーとして参加し、事前研修、事後研修等に従事した。

リーダー：4人（外国語学部3人、保健学部1人）

(27) 地域教育シンポジウム

地域教育シンポジウム実行委員として運営に参画した。

年月日	内 容	参加者
平 31. 1. 19 (土)	「コミュニケーションについて考えよう ～あなたはどうか伝えていますか…～」	外国語学部 1 人 総合政策学部 1 人

(28) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成・市民の意識の高揚を図る取組みへの参加

ア 東京 2020 パラリンピックを応援しよう！2年前イベント in 羽村

年月日	内 容	参加者
平 30. 8. 25 (土)	ボッチャ体験への協力	一場友実先生(保健学部) 保健学部 9 人

イ オリンピック・パラリンピック関連ブース出展事業

年月日	内 容	参加者
平 30. 11. 3 (土)	ブラインドサッカーミニ体験、オリ・パラクイズ、応援メッセージボード作成コーナーへの協力	木暮健太郎先生(総合政策学部) 総合政策学部 12 人